

月

2023.12

Vol. 6

GOVERNOR'S
MONTHLY LETTER

信



©SASEBO

きらきらフェスティバル

2023-2024年度
国際ロータリー第2740地区
ガバナー 緒方 信行



世界に希望を生み出そう

2023 - 24 年度 国際ロータリーのテーマ



世界に希望を生み出そう

index

ガバナーメッセージ.....	1
第 2740 地区 2023-24 年度地区大会を終えて.....	4
2023-2024 年度 第 2740 地区衛星クラブ設立セミナー報告.....	6
社会奉仕委員会報告.....	7
九州 4 地区合同公共イメージ向上事業 世界ポリオデー.....	10
ガバナー公式訪問クラブ報告	12
2023 年 9 月会員数・出席報告	18
新会員紹介.....	19
寄付者紹介.....	21
私の国際大会・編集後記.....	裏表紙

表紙説明 「きらきらフェスティバル」

島瀬公園をメイン会場として、中心商店街の公園や街路、アーケード街がイルミネーションに彩られる、佐世保の冬の風物詩。100万個のイルミネーションと期間中に開催される様々なイベントも市民に楽しまれている。

Governor's Message



国際ロータリー第2740地区/地区大会

2023-24 年度 第 2740 地区 ガバナー 緒方 信行

快晴の10月27(金)、28(土)、29日(日)と国際ロータリー第2740地区の地区大会がアルカスSASEBO大ホールにて開催されました。

2023-24年度前半の地区事業としては、7月から始まる公式訪問、そして10月下旬の地区大会があります。公式訪問の間では、ガバナーとして私が掲げた地区目標(重点項目)をクラブ会員一人一人に知って頂くと共に、皆さまの各クラブがどのように地区目標達成に向けて進んでいくのかを確認させて頂きました。また、公式訪問後の残された期間で達成に向けて歩き始めるキックオフの場としての位置づけとなれば良いと考えておりました。

10月下旬の地区大会では、国際ロータリー、及び第2740地区全体の現況を地区内の会員全員が共有し、本年度の地区、及び各クラブの事業の積極的な推進に想いを新たにさせて頂きたいと考えておりました。

10月27日(金)、国際ロータリー日本青少年交換委員会顧問であり、RI財団委員であられる三木明PDGにより、ロータリー研修セミナーといたしまして、「未来の指導者を育てる青少年奉仕」というテーマでご講演を頂きました。その中で、「ロータリーは未来を夢見る思想であり、ロータリーの理想主義は何物をも求めず、ただ、ひたすらに未来の為に種を蒔くことです。」と未来を託

す若者を導くための心構えを会員に対し、説かれました。まさにロータリーの思想の根幹をなす言葉であり、皆さまも共感を覚えるところがあったのではないのでしょうか。

その後、開催されましたRI会長代理歓迎晩餐会では、三木明元RI理事、四宮孝郎RI会長代理、森川昭正ガバナー(第2520地区)、安行英文ガバナー(第2680地区)、田島敏久ガバナー(第2780地区)の一人ひとりにお礼を述べさせて頂きました。

また、お名前を全て述べさせて頂く訳にはいきませんが、第2740地区PDGの皆様や、全クラブ会長・幹事の皆様に、ご参加頂きましたお礼と、私自身の公式訪問が叶わなかったことへのお詫びを申し上げます。他地区のガバナーの皆様は、私が米国オーランドの国際協議会への参加が出来なかったにも拘わらず、同期のガバナーとしての絆を大切に思っていたいただき、遠路、佐世保の地までお越しいただきました。大変、ありがたく、感涙を禁じ得ませんでした。

翌28日(土)の地区大会当日には、今回初めての「ONE Q-shu〜ロータリーが繋ぐ未来〜」の旗印のもとに、第2700地区、第2720地区、第2730地区、そして第2740地区と、4地区合同で、エンドポリオのイベントが開催されました。2740地区においては、地区大会会場、四ヶ町アーケード、佐世保駅で、ロータリーファミリー

による募金活動が実施されました。

揃いの赤いTシャツを着用したロータリーファミリーメンバーが、それは熱のこもった声で沿道をゆく一般の方々、会場に集まったロータリアンに協力を呼びかけ、大変、大きな成果をあげました。集められた募金の金額はもとより、ロータリーの公共イメージを高めることに大きく寄与したほか、ロータリーファミリーの結束が強まったという意味においても大変、意義のあるイベントだったと考えます。次年度にも、是非、継続したい事業であると考えます。

本会議第1部は、佐世保北フレンドシップロータリー衛星クラブの富田浩太郎会員による司会で始まりしました。これは前年度に同衛星クラブが設立され、本年度、重点項目のひとつとして、地区内に5つの衛星クラブの立ち上げを目標として掲げさせて頂いている中で、象徴的なシーンだったと思います。

私の挨拶の後、四宮孝郎R I会長代理にご挨拶頂きましたが、ガバナーの責務の苦勞を熟知されているがゆえに、とても温かいお気持ちを感じるものでした。また、千葉憲哉副ガバナーには地区現況報告を行っていただきましたが、私の体調が優れないなかで、地区内55クラブを公式訪問頂き、各クラブの現状を良く把握頂いた上でご報告

頂きました内容は、ロータリーの今後を考える上で、大変、示唆に富んだ報告でした。

本会議第2部は記念講演として、一般社団法人アジア支援機構代表理事の池間哲郎氏に「懸命に生きる人々～いま、私達が学ぶべきこと～」と題してお話頂きました。今日生きるために懸命に生きる子供たちの話は、聞いていて涙された会員の皆さまもおられたのではないのでしょうか。ロータリアンとして何ができるか、奉仕についてあらためて考えさせる、大変、有意義な講演でした。

地区大会後の懇親会では、長崎RCの山口会長、田口厚PDGの特別なご配慮により、サプライズで、同クラブから四宮孝郎R I会長代理に、ハーバート・テラー自筆の4つのテストの額が贈呈されました。最後の「手に手つないで」では、手と手を繋ぐ人の輪が二重になるほど、最後まで会員の皆さまにお残り頂き、会員間で懇親を深めて頂きましたことは、地区大会のフィナーレにロータリアンの友情を感じる、感慨深い瞬間でした。

本地区大会は多くの皆さまのご協力のもと、結実しました。あらためてではございますが、私の体調がすぐれない中、私を支えてくださいました



ガバナー補佐の皆さま、佐世保市内8つのコ・ホ
ストクラブの皆さま、佐世保北RCの皆さま、佐
世保北フレンドシップロータリー衛星クラブの皆
さま、ガバナー事務所及びクラブ事務局の5人の
スタッフに、深く感謝申し上げます。

そして何より、この地区大会成功のために、
私の代わりに、第2740地区55クラブを公式訪問
し、私の考えを皆さまにご理解頂くべく、大変な
ご尽力を賜りました千葉憲哉副ガバナー、地区大
会の成功に向けお力添えを頂きました安倍直樹パ

ストガバナー、福田金治パストガバナー、そして
長きに亘る付き合いの中で、誰より私のことを理
解し、支えてくれた村瀬地区幹事に、こころより
感謝を申し上げます。

ありがとうございました。

国際ロータリー第2740地区
ロータリークラブ会長 各位

ガバナーノミニニー・デジグネート推薦の件

国際ロータリー細則第12.030項により、2026-2027年度ガバナーに就任するガバナーノミニニー・デジグネート候補者の推薦を希望するロータリークラブは、2023年12月27日までに、地区ガバナー指名委員会宛（国際ロータリー第2740地区ガバナー事務所気付）に文書を以ってご推薦ください。

推薦する場合には、候補者を推薦することをクラブ例会で決議した後に、クラブ幹事がその議決を証明するかたちで推薦書を提出してください。

尚、ガバナー指名委員会がその選択をするにあたっては、その選択の範囲は地区内クラブによって提案された指名に限定されるものではありません。

ガバナーノミニニー・デジグネートの資格条件は、国際ロータリー細則第16.010項をご参照ください。

ご推薦のない場合は、指名委員会で決定された方が、ガバナーノミニニー・デジグネートになります。

ガバナー 緒方 信行

第2740地区2023-24年度地区大会を終えて



2023-24年度 第2740地区 副ガバナー 千葉 憲哉

第2740地区、地区大会が2023年10月27日から29日まで佐世保北RCをホストクラブとして、アルカスSASEBO会場で開催されました。今年の注目は「One Q-shu (九州は一つ)」を合言葉に、第2700地区、第2720地区、第2730地区、そして第2740地区が合同で世界ポリオデーのエンドポリオイベントをそれぞれの場所で開催したことでした。ロータリー公共イメージ向上に、地区外で共同事業として同日に開催されたことは初めての試みでした。事前に九州4地区のガバナー会議が行われ、それぞれの地区でエンドポリオイベントを盛り上げる工夫がなされました。公共イメージ委員会がその活動の中心となったのはロータリーの事業としては新しい展開でした。

緒方ガバナーの健康上の理由で公式訪問を副ガバナーが代行することになりましたが、緒方ガバナー年度はガバナーノミニ年度から計画がすでに始まっていました。それで出来上がったのが「8つの地区目標(重点項目)」だったのです。3年も前から地区の改革に手を付けたガバナーは当地区には過去一人もいません。したがって、緒方ガバナーの地区における想いを伝えるのが副ガバナーの使命であると考えました。

その8つの地区目標(重点項目)の一つが、佐世保北フレンドシップロータリー衛星クラブの設立でした。

設立の経緯を披露いたします。設立にあたって、自クラブ内で長い時間をかけて設立の是非の検討がなされました。例えば、スポンサークラブの佐世保北RCのメンバーが衛星クラブに流れるのではないかとか、運営上、メンバーが常に面倒をみたりしなければならぬのではないかとか？会員が佐世保北RCと衛星クラブを出たり入ったりするのではないかとか？8名も集められないのではないかとか？などです。疑問や反対意見が多く出たと聞いています。しかし、緒方ガバナーは自ら、既に衛星クラブを設立した実績があった福岡東RCに出向き、吉田ガバナーエレクト(第2700地区)、田村会員と何度も設立の問題点や運営の仕方などを話し合いました。同時に2人の強い後押しにより、これから衛星クラブを設立しようとする佐世保北RCは多くの助言やヒントを得ることが出来ました。

最後は「知行合一」の緒方ガバナーの決断で衛星クラブ設立が決まりました。ところが実施する段になると1つ

のRCで8名の会員を集めるのは大変でした。コロナ禍でやむを得ず佐世保北RCをやめた会員を含め、会員の部下、入りたいという若者をどうにか9名集めました(最低会員数8名が衛星クラブ設立要件)。そこで、ロータリー日本事務局を介してRIに申請、承認を得ました。

ガバナー事務所(当時、ガバナーエレクト事務所)を例会場所に9名の衛星クラブ会員が集まりRI第2740地区初の衛星クラブが誕生しました。例会は隔週月曜日、午後7時半から全員出席、議長(会長)・幹事の下、例会をスポンサークラブとほぼ同じ形式で行っています。議長の時間、卓話などがおこなわれ、時には「ロータリーとは何か？」が話し合われています。設立後1年半が経過しましたが、従前の数々の不安は吹き飛びました。会員は11名まで増加。次々に入会希望者が出てきています。

この様子を見ていた緒方ガバナーは「これが会員増強につながればよい。会員の質を問わず、やみくもにただ会員数のみを追い求めてはいけません。退会者が多い原因はここにある。ロータリアンの質の向上、若い人の活躍の場をもとう。緒方ガバナー年度は地区に5つクラブを立ち上げたい。自ら立ち上げた経験を活かせば、衛星クラブの新設について説得力をもって話すことができる。よし！これを第2740地区全体に広げよう。」と考えました。緒方ガバナー年度は地区に5つクラブを立ち上げるという地区目標(重点項目)が出来上がりました。

今年は地区大会があるので、衛星クラブのメンバーも応援してくださいと、スポンサークラブが呼び掛けました。佐世保北RC会員44名に加えて、佐世保北フレンドシップロータリー衛星クラブ11人が駆け付けました。裏方どころか地区大会本会議の司会、会場整理、駐車場整理まで衛星クラブの会員が強力なサポートを行いました。佐世保北RCと佐世保北フレンドシップ衛星クラブの一体感が生まれた瞬間でした。

佐世保北RCの村上寅雄初代会長の口癖「1に親睦、2に親睦、3、4が無くて5に親睦」が佐世保北RCのモットーです。親睦が生んだ佐世保北RCの設立40年目の悲願は「ガバナー誕生」です。このチャンスを活かし、ロータリーのイメージを変えよう。温故知新、「変えるべき事は変える。変えてはいけないものは変えない」。その中にこ

そロータリーの真髓がある。ステータスを求めるロータリアンだけの集まりではなく、ロータリアンである素晴らしさを実感できる集まりにするために、若い人にもどんどん参加してもらおう。そのために緒方ガバナー目標「継続と革新の理想的なバランス」という大きな目標が出来上がりました。未来のロータリーに明るさがさしてきました。新しい第2740地区が動こうとしています。

この事業で大切なことは、緒方ガバナーがそう簡単に仕事をあきらめる人間ではなかったということです。人一倍の情熱と気力の持ち主です。かつ、ロータリーに深い愛情と見識を持っているのです。クラブ会員のすべてが緒方ガバナーの人となりを知っています。だからこそ、ガバナー公式訪問が出来なかったとしても、緒方ガバナーの信念を地区に説かねばならない。公式訪問と地区大会だけがガバナーの仕事ではなく、単なる一つの務めに過ぎません。もっとも大切なのは「地区の会員一人一人にロータリーの方向性を明示、実行する」ことです。それはRI会長と同じ責務です。それがガバナーの本当の責務です。そして緒方ガバナーはその責務を果たすはずだと佐世保北RC44名の会員と衛星クラブ11名の会員、そして緒方ガバナーの人となりを知っている人です。

緒方ガバナーは関東から九州まで、全国に40か所以上のスイミング施設を運営していたので、全国を仕事で飛び歩いていたのが3年前でした。しかし、幸い命に別状はなく、頸椎捻挫の症状でした。しばらく頸椎の異常症状等の出現はありませんでしたが、それが出現したのは、ガバナーエレクトになってからでした。

その後、3大セミナーが予定されていました。地区チーム研修セミナー、PETSまではどうにか緒方ガバナーは出席できましたので、緒方ガバナー年度の地区運営方針及び地区目標（重点項目）の説明ができましたが、地区研修協議会への出席は叶いませんでした。そこで、緒方ガバナーのコンディションを考慮し、本人と副ガバナー、村瀬地区幹事、富田地区大会実行委員長とで相談して、きっぱり

と、公式訪問は副ガバナーに任せて、地区大会に出席することを第一目標に掲げ、リハビリを全力でやろうということになりました。

10月27日、とうとう地区大会前日その日が来ました。三木明直前RI理事の青少年リーダー育成についてのご講演の後、四宮孝郎RI会長代理歓迎晩餐会が行われました。痛み止めの注射を5ヵ所も打ち、緒方ガバナー登場です。きちんと正面に顔を向け、大きな声ではっきりとした歓迎の挨拶をされました。第2740地区の会長・幹事、ガバナー補佐の皆さんに公式訪問に行けなかったことにお詫びを申し上げ、ガバナー就任にご尽力頂いた四宮RI会長代理、三木RI財団管理委員に感謝の言葉を、そして同期のガバナーである森川昭正ガバナー、安行英文ガバナー、田島敏久ガバナーの3人の応援に、お礼の言葉を述べられました。そしてそれぞれの方と硬い握手。緒方ガバナーの目にはうれし涙があふれていました。

翌28日、いよいよ地区大会本番で迎えた歓迎の挨拶。緒方ガバナーは会場いっぱい聞こえる声で皆様に挨拶をされました。会員の皆様は緒方ガバナーの姿を見て、ほっとされたことでしょう。今回の地区大会の成功を最も喜んだのは緒方さんを懸命に支えた佐世保北RCの44名と衛星クラブの11名、ガバナー事務所・クラブ事務局の女性スタッフ5人（縁の下の功労者たち）でしょう。

ロータリーには「人のことを思い、人の為に尽くす」という「奉仕の理想」があります。緒方ガバナーの「第2740地区全会員のことを思い、第2740地区全会員の為に尽くす」、そして佐世保北RCの全会員の「緒方ガバナーのことを思い、緒方ガバナーに尽くす」。そうです。これが今回の地区大会成功の秘訣です。

最後になりましたが、緒方ガバナーの出番はまだまだです。あと6ヵ月あります。始まったばかりです。緒方ガバナー年度の大きな地区目標実現のためのステップです。体力回復後にはクラブ訪問を計画しています。

どうか、ロータリーの寛容の精神でお見守りいただきましたら幸いです。



2023-2024 年度 第 2740 地区衛星クラブ設立セミナー報告

2023-24 年度 第 2740 地区 副幹事 船津 学

2023年11月19日(日)東彼杵町総合会館教育センターにて、千葉憲哉副ガバナー、塚崎寛パストガバナー・地区学習ファシリテーターにご参加いただき、国際ロータリー第2700地区DX推進委員会の田村志朗委員長(福岡東RC)の講演を、地区内外から50名ほどの参加で盛大に開催することができました。

今回の取り組みは、緒方ガバナー年度の中で1番の重要目標と言っても過言ではない、緒方ガバナー肝いりの「衛星クラブ」の設立についてです。13時30分点鐘、千葉憲哉副ガバナー挨拶、塚崎寛パストガバナー・地区学習ファシリテーター挨拶を経て、第1部の田村志朗委員長による「広報からみた会員基盤向上と衛星ロータリークラブのススメ」が始まりました。田村志朗委員長は、あの「ポールハリスものがたり ～世界に友愛の輪を築いた偉人」や「マンガ日本ロータリークラブの父 米山梅吉ものがたり」等を出版された方です。あのマンガをご覧になられた方も少なくないと思います。そして、さすがDX推進委員長ということもあり最新技術を駆使された講演で、衛星クラブについて詳しく内容をご説明いただき、ローターアクトでもなく新クラブでもなく、いま、衛星クラブが必要で需要があるということをご説明いただきました。福岡では今年度、10クラブ以上の衛星クラブ設立の可能性があるとということでした。その点からも衛星クラブの必要性が伝わり、衛星クラブには各ロータリークラブから会員の後継者が入会することも多いことから、衛星クラブのメンバーにはスポンサークラブ間を超えた繋がりができ、次世代のリーダー育成に最も適している可能性があると思いました。

田村志朗委員長からの衛星クラブについての詳しい内容説明が終了し、第2部は、国際ロータリー第2740地区 船津学副幹事から「衛星クラブ設立についての手続き」について説明を行いました。

衛星クラブ設立までの手続きを3つのステップで説明し、会場からの質問を受け回答するという進行でしたが、多くの質問が会場から出たことから、衛星クラブへの関心の高さが感じられました。今後、地区内に予定されている衛星クラブの設立手続きについて、地区でもサポートしていきます。

緒方ガバナー年度の8つの重点項目の1つが「衛星クラブの設立」です。1つでも多くの衛星クラブが誕生することを願っております。



社会奉仕委員会報告

社会奉仕委員会 委員長 小山 淳也 (佐賀空港 RC)

2023年9月10日(日)を主として第2740地区全体でロータリー奉仕デーを開催することができました。多くのロータリアン含めそのご家族の方や友人知人、社員の方、地域のボランティア、スポーツイベントとのコラボ等、様々な関わり方や活動のやり方もあり有意義な活動だったと思います。今後の環境保全や公共イメージアップにもつながったと思います。

コロナ禍に始まったこの地区を挙げてのロータリー奉仕デー。伝統事業として発展していくことを期待しています。

《参加及び実施状況》

1. 参加クラブ

55クラブ中40クラブ（報告書をベースに集計。その他クラブ独自の奉仕活動もあり）
尚、下記クラブについては合同で開催

●グループ合同開催

第1・第2グループ

(佐賀RC 小城RC 牛津RC 多久RC 佐賀大和RC 佐賀西RC 佐賀北RC
佐賀南RC 神埼RC 佐賀空港RC)

●クラブ合同開催

唐津RC 唐津東RC 唐津西RC 唐津中央RC
福江RC 福江中央RC

2. 事業経費

0円～40,000円

【ロータリー奉仕デー活動の様子は次ページに掲載➡】

【ロータリー奉仕デー活動の様子】



【ロータリー奉仕デー活動の様子】



九州4地区合同公共イメージ向上事業 世界ポリオデー

**「ONE Q-shu ～ロータリーが繋ぐ未来～」
募金活動 報告書**



公共イメージ委員会 委員長 **公門 新治** (佐世保北 RC)

日時：2023年10月28日(土) 11:00～12:15

場所：アルカスSASEBO、佐世保駅、四ヶ町商店街西沢本店前(3カ所)

ロータリーの戦略的優先事項 (1.より大きなインパクトをもたらす、2.参加者の基盤を広げる、3.参加者の積極的なかわりを促す、4.適応力を高める)に基づき、公共イメージ向上を実践するために、「世界ポリオデー」に近い当地区の地区大会に合わせて他地区でもイベントを同日開催しました。当地区では地区大会実行委員会、公共イメージ、ロータリーファミリー、ローターアクト、インターアクト、RYLA、国際青少年交換、米山記念奨学の各委員会及び有志ロータリアンにご協力いただき、ポリオ根絶に向けた募金活動が実現できました。参加の皆さんが積極的に募金活動を行ってくださいました。声出しや素敵な笑顔で、1時間弱の活動にも拘わらず、40万円超の募金が集まったことは素晴らしい成果だったと思います。

また、同時に実施した「ロータリー認知度調査アンケート」も短時間且つ少人数で全体の約1/3を回収できました。こちらも九州4地区全体への貢献度も素晴らしい成果となりました。ローターアクトクラブ、インターアクトクラブ、青少年交換派遣留学生、米山記念奨学生がお互いに交流しながら、同じ目標をもって活動し、達成感を共有できたようでした。終了後は「楽しかった!」「ありがとうございます」という声をたくさん聞くことができました。

パストガバナーの皆様も含め、今回の募金活動実現に向け、説明の機会を賜り、慎重に協議を重ねていただいた上で、様々なご助言をくださったことに対し、厚く御礼申し上げます。

【募金総額】 400,585円

【参加人数】

ローターアクトクラブ	佐賀 RAC	9名	13名
	鹿島 RAC	2名	
	長崎 RAC	1名	
	佐世保 RAC	1名	
インターアクトクラブ	活水高等学校	7名	47名
	佐賀清和高等学校	5名	
	諫早農業高等学校	7名	
	佐世保工業高等専門学校	8名	
	聖和女子学院高校	20名	
青少年交換派遣		2名	2名
米山記念奨学生		14名	14名
青少年 小計			76名
ロータリアン		30名	30名
合 計			106名

【活動の様子】



ガバナー公式訪問クラブ報告



佐世保 R C

8月9日 (水)

会長 円田 浩司

幹事 大神 吉史

当日は台風6号の影響で風雨がさらに激しくなる予報となったため、会員ならびに関係各位の安全を第一に考慮し、公式訪問例会を急遽中止にすることになりました。

ただ「懇談会」については、千葉憲哉副ガバナーと村瀬高広地区幹事からのご要望により当日の午前中に行い、当クラブからは円田浩司会長と大神吉史幹事が出席しました。

その中では佐世保ロータリークラブとしての現状についての説明、ならびに千葉副ガバナーより地区としての取り組みについて説明をいただきました。

公式訪問例会は10月18日へ延期となりましたが、近くになって千葉副ガバナーが予定していた公式訪問出席のため、当日は当クラブの福田金治パストガバナーより地区運営方針等についてお話をいただき、無事に終了することができました。



大町 R C

8月24日 (木)

会長 池上 司

幹事 山口 輝二郎

8月24日、千葉憲哉副ガバナー、花島光喜パストガバナー、植松信安第3グループガバナー補佐、村瀬高広地区幹事をお迎えしてのガバナー公式訪問例会を開催いたしました。猛暑の中、ご訪問いただきありがとうございます。

「世界は絶えず変化しています。そして私達は世界とともに変化する心構えがなければなりません。ロータリーの物語は何度も何度も書き換えなければならないでしょう。」緒方信行ガバナーのこの言葉が耳から離れません。

懇談会では千葉副ガバナーよりクラブの問題点についてアドバイスをいただく事ができました。今年度の地区運営方針は「継続と革新の理想的なバランス」です。大町クラブは会員数16名の小さなクラブです。小さなクラブなりに理想的なバランスを取って行こうと思います。継続重点課題である「会員増強」に力を入れることは勿論ですが、本年度は米山奨学会への年次寄付を増額したいと考えています。

最後になりましたが、緒方信行ガバナー並びに地区役員の皆様のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。



ガバナー公式訪問クラブ報告



島原南 R C

9月13日 (水)

会長 永野 一智

幹事 松尾 康弘

2023年9月13日(水)千葉憲哉副ガバナー、永橋秀光第7グループガバナー補佐、村瀬高広地区幹事、渥美大介様をお迎えてのガバナー公式訪問例会を開催いたしました。

例会に先立ちましての懇談会においては、当クラブ永野一智会長より現状報告や課題、活動方針について説明後に、永橋ガバナー補佐よりクラブ協議会の所感報告を頂き、千葉副ガバナーより今後のクラブ運営について丁寧なご指導ご助言を頂きました。

例会時のガバナー卓話ではRI会長ゴードンR.マッキナリー氏のRI会長テーマや地区ビジョン、ファシリテーション会議の有効性と衛生クラブの意義について丁寧にご説明頂きました。当クラブは少人数ではありますが今年度初めには新入会員が4名入会し、さらに活気あるクラブへと変化しつつあります。今後も女性会員を含めた会員増強や例会出席率の向上を目指し会員全員が親睦を深めて、さらなるクラブ活性化と社会貢献に努めて参りたいと存じます。

最後にご多忙の中で貴重なお時間を頂戴いたしました、千葉憲哉副ガバナー、永橋秀光第7グループガバナー補佐、村瀬高広地区幹事、渥美大介様には感謝を申し上げますとともに、今後益々のご活躍ご健勝を心より祈念申し上げます。



佐賀大和 R C

10月3日 (火)

会長 古賀 伸忠

幹事 貝野 秀敏

令和5年10月3日(火)、千葉憲哉副ガバナー、駒井英基バスターガバナー、牟田清敬ガバナー補佐、村瀬高広地区幹事、佐世保北RC山下雄弘様をお迎えし、ガバナー公式訪問例会を開催いたしました。

懇談会ではクラブの問題点やこれからの課題について助言をいただき、例会では千葉副ガバナーより、ロータリークラブとは何か、クラブの親睦を深めることなどについて詳しくご説明いただきました。

私自身も当クラブに入ってからわずか9年目で、右も左もわからぬまま今年度幹事を引き受けさせていただきましたが、コロナ禍が明け、様々な行事や活動が再開され、学ぶことができる良い機会だと思っております。

また今年度は、当クラブの節目でもある30周年記念式典を2024年3月30日(土)にホテル龍登園にて開催いたします。今回、千葉副ガバナーや役員の皆様からも色々とアドバイスをいただきました。まだまだ当クラブも課題が山積していますが、実行委員長と会長を中心に会員全員で一つ一つ積み上げていきたいと思っております。

千葉副ガバナー並びに役員の皆様、ご来訪いただき感謝申し上げます。ますますのご活躍とご健勝をお祈り申し上げます。



ガバナー公式訪問クラブ報告



佐世保東南 R C

10月4日 (水)

会長 吉富 政己

幹事 竹口 将太

令和5年10月4日、佐世保東南ロータリークラブにて、国際ロータリー第2740地区の「緒方信行ガバナー公式訪問」を実施いたしました。当日は、千葉憲哉副ガバナー・福田金治パストガバナー・大木亮諄ガバナー補佐・村瀬高広地区幹事らにご来訪いただき、懇談会及び公式訪問という貴重なお時間をいただきました。

懇談会では、佐世保東南ロータリークラブの現状を改めてご報告させていただくとともに、第2740地区全体の状況や地区内の他の各ロータリークラブの現状等に関するお話をいただきました。情報交換や意見交換をさせていただき、助言をいただいたことで、今後の佐世保東南ロータリークラブの運営のあり方についてヒントをいただきました。本当にありがとうございました。

公式訪問では、緒方信行ガバナーのメッセージをいただき、今年度の地区テーマや我々が今後目指すべき方向性等を再確認することができました。また、千葉副ガバナーより卓話をしていただいたことで、ロータリアンとして今後どのように活動していくべきか、佐世保東南ロータリークラブの会員全体で、意識を共有することができました。



佐賀空港 R C

10月11日 (水)

会長 徳久 保

幹事 手塚 俊博

令和5年10月11日(水)午後12時30分より、佐賀空港レセプションルームにおいて、千葉憲哉副ガバナー、福元裕二パストガバナー、山崎清二ガバナー補佐、村瀬高広地区幹事、随行者として佐世保北RC山下雄弘様をお招きしてガバナー公式訪問例会を開催しました。

例会に先立ち、事前懇談会では本年度のクラブ活動・運営計画をご報告させていただき、千葉副ガバナーより衛星クラブの趣旨、佐賀空港の特色を活かした会員増強など、当クラブのオリジナリティを拡大していく仕組みについてアイデアをいただきました。

また、例会では国際ロータリー会長テーマ、緒方信行ガバナーの掲げる「継続と革新の理想的なバランス」、革新すべき8つの重点項目について、当クラブでも体感し、体現できる“あり方”をお伝えいただき、今後のクラブの発展、会員の成長が想像できる有意義な時間となりました。

お忙しい中、佐賀空港RCにお越しいただきありがとうございました。



ガバナー公式訪問クラブ報告



唐津東 R C

10月12日 (木)

会長 川原 浩心

幹事 竹内 秀明

2023年10月12日(木)、公式訪問例会を開催致しました。第2740地区より、千葉憲哉副ガバナー、駒井英基パストガバナー、山浦義行ガバナー補佐、村瀬高広地区幹事をお迎えしました。

例会に先立っての懇談会では、クラブの継続的な方針や会員の定着、会員数の維持等、一定の評価を頂きましたが、地区運営方針の8項目について、具体的な取り組みを例に挙げられ、今後、積極的に取り組むよう推奨されました。

例会では、千葉副ガバナーの卓話があり、独自に作成された資料によって、クラブ運営やロータリアンとしての心がけについて、大変分かりやすく明解で、具体的な示唆を頂きました。例会は「職業倫理を学ぶ場」であり「親睦と奉仕の理想の基本」となることや、「奉仕とは、人の事を思い、人の為に尽くすこと」等、職業人としての基本理念を踏まえながら、ロータリアンの責任と自覚についてご教示頂きました。大変有意義で、今後の活動に生かして行きたいと思っております。誠に有り難うございました。



唐津中央 R C

10月13日 (金)

会長 生駒 明子

幹事 三浦 角成

2023年10月13日(金)12時30分より、千葉憲哉副ガバナー、山浦義行ガバナー補佐、村瀬高広地区幹事、そして山下雄弘様(佐世保北RC)をお迎えし、ガバナー公式訪問例会を開催しました。

例会前半は食事も含め、訪問者の皆様にはご着席頂いて唐津中央ロータリークラブの例会を温かく見守って頂きました。その後、千葉憲哉副ガバナーから、ロータリーの奉仕とは何か、ロータリーの歴史等についての講話を頂きました。千葉憲哉副ガバナーのお話は、私たちのロータリー活動の意義を再確認させるものであり、多くのメンバーが感銘を受けました。

その後、当クラブより各役員とともに、ロータリーの問題点や今後の方針についての質疑を行い、クラブの発展のための意見交換を深めることができました。

最後に、ご多忙な中、私たちのクラブを訪れてくださったすべての方々に心からの感謝を申し上げます。今回の公式訪問を励みとして、これからのロータリー活動に更なる熱意を持って取り組んでいきたいと思っております。



ガバナー公式訪問クラブ報告



長崎西 R C

10月17日 (火)

会長 山田 孝二

幹事 尾本 久男

当初9月5日に予定されていたガバナー公式訪問例会が10月17日に行われました。

千葉憲哉副ガバナー、田口厚パストガバナー、天本俊太ガバナー補佐、村瀬高広地区幹事においでいただき、懇談会も和やかな雰囲気でお話させていただきました。

千葉副ガバナーによる基調講演では、緒方ガバナーのロータリーへの情熱と地区の方針というものが、すごく伝わってきたと感じました。講演の後、田口パストガバナーから講評をいただきましたが、ユーモアたっぷりのお話

公式訪問例会の緊張も解け、例会場が笑い声に包まれました。緒方ガバナーの体調が心配されますが、決して無理をされないようお願いいたします。最後に、地区大会を翌週に控えるお忙しい中、お越しいただきまして誠にありがとうございました。



唐津西 R C

10月18日 (水)

会長 渡辺 孝輔

幹事 松本 隆宏

令和5年10月18日、千葉憲哉副ガバナー、山浦義行ガバナー補佐、村瀬高広地区幹事をお迎えして、唐津商工会議所にて、ガバナー公式訪問例会を開催いたしました。

例会に先立ち、懇談会にて千葉副ガバナーより当クラブの現状と課題についてアドバイスをいただきました。特に、子ども食堂を運営するNPOに支援を行ったこと、地域に根ざした奉仕プロジェクトを継続していることについて評価いただきました。

また、問題点として、例会出席率の件、戦略委員会の運営の件をご指摘いただきました。山浦ガバナー補佐からは、炉辺会合をロータリーの歴史について勉強する場としている事例のアドバイスもありました。

その後の公式訪問例会には、RI会長及び緒方ガバナーのビデオメッセージが放映されました。千葉副ガバナーより、地区運営方針である「継続と革新の理想的なバランス」として継続すべき事業と新しい活動の説明がなされ、特に衛星クラブについて詳細にご説明いただきました。

今後のクラブ運営において大変参考となる貴重な時間を過ごさせていただきました。千葉副ガバナーをはじめ、ご来訪の役員の皆様方誠にありがとうございました。



ガバナー公式訪問クラブ報告



佐世保北 R C

7月24日(月)

会長 松田 信哉

幹事 三谷 秀和

7月24日(月)の第1707回例会に、緒方信行ガバナー、千葉憲哉副ガバナー、福田金治パストガバナー、大木亮諄ガバナー補佐、村瀬高広地区幹事をお迎えしての緒方信行ガバナー公式訪問例会が開催されました。

まず懇談会では、当クラブが創立40周年を迎え、さらなる飛躍を目指す我がクラブの現況をご報告し、緒方信行ガバナーの運営方針に則り、主要な事業を行っていく旨のご説明をしました。また、当クラブが地区大会のホストクラブということでこれまでにない素晴らしい大会にしたいとの思いを伝えました。

例会には緒方信行ガバナーも参加され、記念写真を撮ることができました。千葉副ガバナーから今年度のRI方針と地区運営方針及びポリオの現状についてお話をいただきました。

ご訪問いただいた緒方信行ガバナー、千葉憲哉副ガバナー、福田金治パストガバナー、大木亮諄ガバナー補佐、村瀬高広地区幹事へお礼申し上げますとともに、今後のご活躍をお祈りいたします。



2023年9月会員数・出席報告

グループ	クラブ名	例会数	平均出席率	会員数			当該月			累計	
				7月1日	うち女性	当月末	うち女性	新入	退会		増減
第1グループ	佐賀	4	83.6	80	9	81	9	2	0	2	1
	小城	3	54.5	28	4	28	4	0	0	0	0
	牛津	4	74.4	31	0	31	0	0	0	0	0
	多久	4	62.0	35	6	34	6	0	0	0	-1
	佐賀大和	3	73.1	26	5	26	5	0	0	0	0
	小計		69.5	200	24	200	24	2	0	2	0
第2グループ	佐賀西	3	77.0	41	4	42	4	0	0	0	1
	佐賀北	3	70.5	45	3	46	3	0	0	0	1
	佐賀南	4	72.8	44	6	45	6	0	0	0	1
	神埼	4	87.6	38	4	38	4	0	1	-1	0
	佐賀空港	4	66.1	17	0	17	0	0	0	0	0
小計		74.8	185	17	188	17	0	1	-1	3	
第3グループ	有田	3	67.7	31	2	31	2	0	0	0	0
	武雄	3	86.1	42	3	42	3	0	1	-1	0
	鹿島	4	95.8	30	4	30	4	0	0	0	0
	嬉野	3	84.6	26	1	27	2	0	0	0	1
	大町	3	64.6	16	0	16	0	0	0	0	0
	太良	4	86.1	9	0	9	0	0	0	0	0
小計		80.8	154	10	155	11	0	1	-1	1	
第4グループ	唐津	3	91.6	54	0	56	0	1	0	1	2
	伊万里	5	88.6	28	0	28	0	0	0	0	0
	唐津東	4	86.2	49	0	50	0	0	1	-1	1
	唐津西	4	96.0	27	0	27	0	0	0	0	0
	伊万里西	4	85.3	30	2	32	4	2	0	2	2
	唐津中央	4	85.9	35	5	35	5	0	0	0	0
	小計		88.9	223	7	228	9	3	1	2	5
第5グループ	佐世保	4	83.3	71	0	72	0	0	0	0	1
	平戸	4	80.6	22	4	23	4	0	0	0	1
	北松浦	4	89.1	23	1	23	1	0	0	0	0
	佐世保西	3	78.7	23	4	22	5	0	0	0	-1
	松浦	4	86.6	25	0	26	0	0	0	0	1
小計		83.7	164	9	166	10	0	0	0	2	

グループ	クラブ名	例会数	平均出席率	会員数			当該月			累計	
				7月1日	うち女性	当月末	うち女性	新入	退会		増減
第6グループ	佐世保南	5	100.0	61	2	62	2	0	0	0	1
	佐世保東	3	79.3	24	0	25	0	1	0	1	1
	佐世保北 (衛星クラブ)	3	96.6	55	5	55 (11)	4	0	0	0	0
	佐世保中央	4	92.6	51	2	53	3	0	0	0	2
	佐世保東南	4	63.0	26	0	26	0	0	0	0	0
	HTB 佐世保	4	89.7	22	3	24	4	1	0	1	2
	小計		86.9	239	12	245	13	2	0	2	6
第7グループ	大村	4	94.1	40	4	41	4	1	0	1	1
	島原	4	85.0	30	3	31	3	0	0	0	1
	大村北	4	89.0	24	1	24	1	0	0	0	0
	島原南	3	72.2	14	1	18	3	0	0	0	4
	大村東	3	81.7	34	4	36	5	0	0	0	2
	小計		84.4	142	13	150	16	1	0	1	8
第8グループ	諫早	4	75.2	76	0	79	0	1	0	1	3
	諫早北	3	87.8	76	4	76	4	0	0	0	0
	諫早西	4	91.4	54	3	53	3	0	0	0	-1
	諫早多良見	4	89.6	28	1	30	3	1	0	1	2
	雲仙 諫早南	2	88.2	17	5	17	5	0	0	0	0
	小計		86.5	251	13	255	15	2	0	2	4
第9グループ	長崎	3	83.8	54	1	62	2	0	0	0	8
	福江	4	87.7	28	0	29	0	1	0	1	1
	長崎北東	3	77.3	36	2	38	2	0	0	0	2
	福江中央	3	93.6	17	1	17	1	0	0	0	0
	長崎西	3	72.8	36	1	37	1	0	0	0	1
	長崎琴海	3	61.1	7	0	7	0	0	0	0	0
	小計		79.4	178	5	190	6	1	0	1	12
第10グループ	長崎北	3	84.2	74	0	76	0	1	0	1	2
	長崎南	3	75.6	69	0	71	0	0	0	0	2
	長崎東	4	73.1	35	1	38	1	2	0	2	3
	長崎みなと	3	78.8	28	1	28	1	0	1	-1	0
	長崎中央	3	91.7	44	1	45	2	0	0	0	1
	長崎出島	4	74.3	73	9	75	10	1	0	1	2
小計		79.6	323	12	333	14	4	1	3	10	
55クラブ合計			81.6	2,059	122	2,110	135	15	4	11	51

* 上記の表の新入・退会は当月中の数字で、累計は2023年7月1日から2023年9月末までの増減です。

新会員紹介

私たちの新しい仲間になりました方々を紹介します。

※氏名の下部は勤務先、役職

※今月号に掲載が間に合わなかった新会員の方のご紹介は、次号に掲載させていただきます。



佐賀 RC

鈴木 透 君

佐賀ダイハツ販売(株)
代表取締役社長



佐賀 RC

吉村 俊造 君

(株)サガテレビ
取締役会長



唐津 RC

田島 裕 君

たじま脳神経外科クリニック
院長



伊万里西 RC

桐野 菊恵 君

桐野菊恵ビューティーサロン
代表



伊万里西 RC

藤 早百合 君

(有)リリアン
代表取締役社長



佐世保東 RC

小松屋 弾 君

T&K通信サービス株式会社
代表取締役



HTB佐世保 RC

田口 香世 君

(有)田口商会
代表取締役社長



諫早 RC

山口 博史 君

(株)A L C
代表取締役



諫早多良見 RC

緒方 恵子 君

Allez Bien
店主

新会員紹介



福江 RC

宮脇 秀至 君
福江空港ターミナルビル(株)
代表取締役社長



大村 RC

辻 義尚 君
(株)つじ印刷
専務取締役



長崎東 RC

上野 達郎 君
ランドワーク
代表



長崎東 RC

宮川 浩介 君
宮川法律事務所
代表弁護士



長崎北 RC

藤本 明弘 君
(株)ヤクシン PG
代表取締役社長

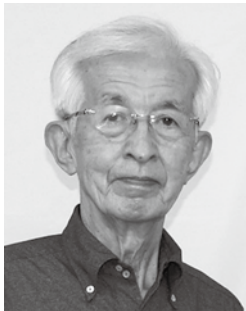


長崎出島 RC

伊東 秀晃 君
(株)エーデルワイス
常務取締役

物故者

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



神埼 RC

小林 正明 君
享年 86 歳

寄付者紹介

ご厚意に深く感謝申し上げます。認証者の方を記載いたします。

ロータリー財団		
種 類	氏 名	クラブ名
マルチプルポールハリスフェロー	宮地 学	佐世保南
	森 浩	諫早北

米山記念奨学会		
種 類	氏 名	クラブ名
米山功労者マルチプル	小松屋 芳雄	佐世保東
	池田 正喜	佐世保東南
米山功労クラブ		牛津
		唐津中央
米山功労法人	(有) フカヤ	

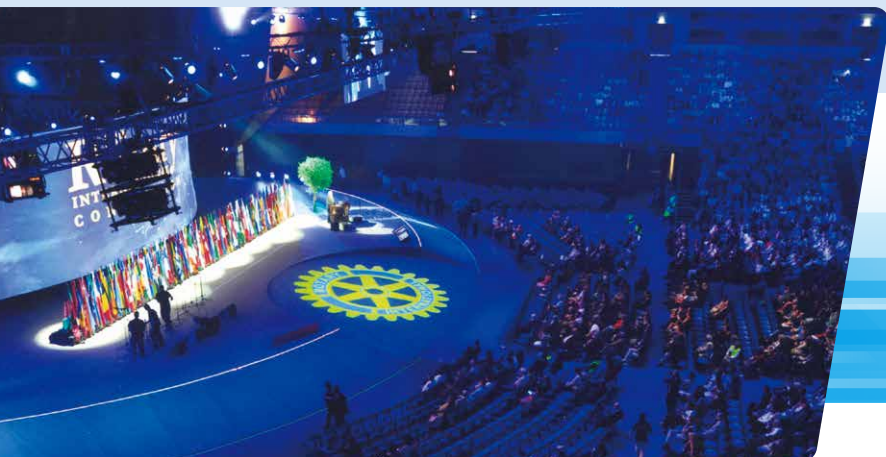
ポリオ・ワンコイン BOX 報告

今月分 BOX 金額

合計 BOX 金額

117,634 円

491,653 円



私の国際大会

長崎西ロータリークラブ 三宅 敏彦

平成25年6月19日～26日、ポルトガル・リスボンに於いて、2013年第104回国際大会が開催され、第2740地区福元裕二ガバナーを始め、総勢30名が参加いたしました。

ポルトガルと言えば、長崎ではよく耳にする国です。大会の後、ポルトガル日本大使館(リスボン)で、約100名が参集したガーデンパーティが、テニスコート一面の広さの芝生の庭で開催され、とても感動しました。

また、ユーラシア大陸最西端断崖絶壁のロカ岬 (Cabo da Roca) へ観光し、到達証明をいただけてきました。

国際大会に参加して毎回感じる一番の楽しみは、第2740地区の皆さんと「親しく」なることです。



編集後記

暦の上では大雪を迎え、暑かった夏の反動か、寒さをより厳しく感じるようになりました。ガバナー月信もガバナーの熱い想いを中心に、皆さまのご寄稿をもとに編集してまいりました。年明けからの後半につきましても、地区の活動や皆さまのクラブの素晴らしい事業を多く掲載し、親しみのもてる月信にしてまいります。皆さまからのご寄稿お待ちしております。

国際ロータリー第2740地区
ガバナー事務所

〒857-0874 佐世保市京坪町2-3 Nビル2階
TEL 0956-80-3148 FAX 0956-80-3164
E-mail ri2740ogata@beatasc.jp
URL <https://rotary2740.jp/>

WEBサイト▶

